

平成29年 新年のご挨拶を申し上げます



あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いでの輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

町民の皆様より町政を預からせて頂いてから、はや2年3ヶ月を過ぎ、町政発展のため公約いたしました施策を実現するため、日々努力を重ねているところです。

昨年におきましては、農林業の各分野、若者定住対策、子育て支援などの政策を実現させて頂いておりますことに対し、町



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、雪不足によりスキー場経営が深刻な状態になったことや、秋の長雨で大根や白菜などの秋冬野菜の収穫量が減少し、不運な方々もいた反面、除雪作業の軽減、米価の上昇などで幸運に恵まれた方々もいた年だったと思います。

先月おこなわれました12月定例会で、コンビニとコインランドリーが併設するミニスーパーの建設工事請負契約が可決し、4月下旬にはオープンすること

民の皆様のご理解とご協力を賜り、厚く感謝と御礼を申し上げます次第であります。

地方創生における総合戦略につきましては、町民の皆様から貴重な御意見、御提言を頂戴いたしまして、「キラリ耀き ころあらぐ まちづくり」をキャッチフレーズとし、雇用創出、交流促進、若者定住、まちの魅力活力の4つのプロジェクトを柱に集中的に取り組むこととしております。戦略の第一弾として、「七ヶ宿まちづくり株式会社」、「株式会社七ヶ宿くらし研究所」を発足させ、湯原地区田中に移住定住の交流拠点となる「くらし研究所」をオープンしました。

今年、町民の皆様のご生活環境と利便性をよくするため、関地区に24時間営業のミニスーパーとコインランドリーを4月下旬にオープンする予定となっております。

また、24時間電話対応の健康相談事業や保育料の無料化、学

になり、賑わい拠点の第一段が動き出すことになりました。

赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり、生きがいづくりのために、有害鳥獣対策、第一次産業の活性化、道路網の整備、教育環境の充実等皆さんが常日頃考えていること、してほしいことを実現するため尚一層努力して参りますので、皆様の声を聞かせていただければ幸いです。

また、湯原地区田中にある古民家を改装し「七ヶ宿くらし研究所」としてオープンして、新しく立ち上がった「株式会社七ヶ宿くらし研究所」の社員が、移住定住に関する情報やコーヒーなどを提供するカフェを運営しています。コーヒーを飲みながら、ひとときをゆっくりと楽しんで行かれる方々や、自然体験事業の受け入れ、諸会合の場として利用されていて少しずつ利用客

校給食費の無料化などの子育て支援事業を始め、脳ドック事業、二十歳の人間ドック、住民検診の充実などの健康推進事業を引き続き実施して参ります。さらに、高齢者の皆様、自宅での暮らしが一日でも長く続けられるように、居宅介護支援センターを中心に、一人ひとりに応じたきめ細やかな介護や福祉の支援を、これからも続けて参ります。

地方自治を取り巻く環境は、極めて厳しい状況にあります。子どもから高齢者まで、夢と誇りを持ち続け「町民が安心して暮らせる町づくり」を目指して、私に課せられた重責を果たすため、全力を傾注して参りますので、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。

七ヶ宿町長 小関 幸一

が増えていますので、皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

地域担い手づくり支援住宅も4棟完成し、若い方々が増え、保育所児童も6人増えました。婚活事業も動き出しております。結びになります。議会といえども活気あるまちづくりに貢献できるよう最大の努力をいたしますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

七ヶ宿町議会議長

高橋 茂美

